

## 留学育英生からのたより

オーストリア・ウィーン大学

第13回育英生 久間 泰賢

黒田武志老師

前略 今年の日本はおかしな天気が続いているそうですが、つつがなくお過ごしでしょうか。

先日、『成寿』及び『論文集 Vol.3』を拝受しました。老師がお元氣でご活躍されているご様子、また他の留学生の方々の様子などを拝見させて頂き、大変うれしく存じます。

私の方は留學生活も一年が過ぎ、異なる文化、生活習慣にもなれ、お陰様で快適な研究生生活を過ごさせて頂いております。できれば来年一杯を目途に博士論文を完成させるつもりで勉学に励む所存です。どうかご自愛下さいますよう。 草々



## 留学育英生からのたより

スイス・ローザンヌ大学

第12回育英生 計良 竜成

黒田武志様

拝啓 益々御健勝のことと存じます。

さてこの度、『成寿』第28巻と『論文集』 Vol.3を送って頂きどうもありがとうございました。いつも楽しく読ませて戴いております。スリランカのサラナング財団から「国際榮譽賞」を受賞なさったとのこと、本当におめでとうございませう。黒田老師がこれまでなさって来たことは、国際的に評価されて当然だと思いますし、またこの先、もっと評価されるであろうと確信しております。

また今回送って頂いたものの中には、昨年のスイスでの仏像、仏書贈呈式の特集も含まれていましたが、黒田老師と江川監院老師がスイスにいらしてから、もうすぐ一年が経ようとしていると考えると、月日が流れていく早さに、最近全く驚かされます。寄贈していただいた書籍は登録に随分とてこずっているようですが、もうすぐお目見えするだろうと思います。

私の方は、この五月に家族がスイスに来てから、約四カ月が過ぎ、子供達もようやくスイスでの生活に慣れてきたようなので、やっと一安心といったところです。研究の方も、この春にこれまで3、4年掛けて作ってきた索引(黒田老師のところにも届いたと思います)を、無事出版することができ、雑用から解放されたので、今は自分の博士論文の仕事に集中しております。あと2年で完成させることができるかどうか、少々不安ではありますが、とにかく、自分の出来ることは全てやろうと思っております。

それでは、皆様によろしく。またお便りしたいと思います。

敬具

1998年10月4日